

# カリキュラムマップ

学部・学科名	マネジメント創造学部 マネジメント創造学科
--------	-----------------------

## 学部・学科の卒業認定・学位授与の方針

甲南大学では、学生一人ひとりの天賦の特性を啓発し、人物教育率先の甲南学園建学の理念を実現することを目的としています。マネジメント創造学部の教育方針のもと、「マネジメントコース」・「特別留学コース」の2コースを設定し、各コースそれぞれにおいて定める卒業必要単位数を修得し、次の能力・資質を身に着けた学生に学士（マネジメント）の学位を授与します。

「マネジメントコース」

卒業必要単位数124単位以上（必修科目47単位 選択必修科目58単位以上 自由選択科目）

「特別留学コース」

卒業必要単位数124単位以上（必修科目33単位 選択必修科目80単位以上 自由選択科目）

- (1) 自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識することができ、自らを律し、他者と協調・協働することができます。先例や古い固定観念にとらわれず、異なる文化や考え方に対しても柔軟に対応することができます。
- (2) 天賦の特性を自ら伸ばして活用する意志と能力を有しています。
- (3) 人文科学・自然科学・社会科学に関する幅広い教養と、自己の能力・資質を社会生活で活用し得る基本的な技能及び自己の健康増進に関する技能を有しています。
- (4) 「自ら学ぶ力」「共に学ぶ力」「自ら考え行動する力」を涵養するとともに、経済、経営の幅広い分野で活躍できる総合的マネジメント能力を有します。
- (5) 自己の意見を分かりやすく主体的に説明する能力を有し、地域社会と国際社会に積極的に係わり、社会的責任を果たせるビジネスリーダーを育成します。
- (6) 事象の中から問題を発見して論理的に考察し、収集した情報を整理・分析し、それらを総合して問題解決を図る意志と能力を有しています。

## 学部・学科の教育課程編成・実施の方針

マネジメント創造学部では、卒業認定・学位授与の方針に掲げる能力・資質などを修得させるために、必要とする科目を体系的に編成し、講義や演習を適切に組み合わせた授業を開講します。また、卒業認定・学位授与の方針と各科目の関係性及び到達目標を示すカリキュラムマップ、カリキュラムの体系性・系統性を示すカリキュラムツリーを提示し、カリキュラムの構造をわかりやすく明示します。

カリキュラムは、各科目において学生が修得したGPA及び、到達目標に定める学生の知識・能力の修得状況を集計し、その集計値を検証することにより見直し・改善を行います。教育内容、教育方法、学修成果の評価については以下のように定めます。

### 1) 教育内容

- (1) 国際性を意識した教育の充実と、国際社会に積極的に係わることのできる人材を育成するため、世界の経済・経営・文化について英語でディスカッションやプレゼンテーションを行う少人数英語授業を配置します。また「特別留学コース」では、2年次後期から1年間の海外留学を原則必須とし、1年次より海外留学への対応を重視した特別な英語科目を配置します。
- (2) 建学の理念を学び、マネジメント創造学部の教育課程等の理解と、プロジェクト型学修と専門科目への基礎教育を目的とした「導入基礎科目」を配置します。
- (3) マネジメント創造分野に関する理解の一助とするとともに、物事を深く考えるための知的基盤形成を促すため、各自の専攻分野以外の領域について知への興味や関心を引き出すよう「リベラル科目」を配置します。
- (4) 英語能力の涵養のみならず、異文化理解を通じ、教養と品格ある国際人育成を目的とした「英語科目」を配置します。
- (5) 経済学・経営学をベースに理論と実践を融合し、より実践的で創造的な学修を目的とした「実践・創造科目」を配置します。
- (6) プロジェクト科目で必要となる知識やスキルの習得を目的として「ワークショップ科目」を配置します。
- (7) テーマや目的に応じたグループ学修による総合的マネジメント能力の育成を目的とし、テーマに沿ったレポートやプレゼンテーションを作り上げる演習形式の「プロジェクト科目」を配置します。
- (8) 多様な社会経験を通じ学生の思考・視野を広げるあるいは社会性・国際性を培うことをめざし、海外留学、インターンシップ、ボランティア活動の機会を積極的に提供し参加を促します。
- (9) 各自の天賦の特性と専攻分野に関する知識を社会でどのように生かしていくのかを考えると同時に、社会で活用できる力を身につけるため、キャリア教育並びにキャリア形成支援を1年次から4年次まで継続的に実施します。
- (10) 学修成果を集大成する仕組みとそれを評価する仕組みとして、卒業論文を完成させ、プレゼンテーションまでを行う「卒業研究プロジェクト科目」を配置します。

### 2) 教育方法

- (1) 1) に掲げた教育内容を身につけるために、講義や演習によって授業を実施します。マネジメント創造学部では、特に「自ら学ぶ」ことを重視するため、各専任教員の講義科目とプロジェクト科目を連携させることで、経済・経営分野における理論と実践の総合的理解をめざします。
- (2) 論理的思考力、伝えたい内容を適切に表現し伝達する能力、問題解決力を養成するとともに、他者と協調・協働し、自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観について学ぶために、学生一人ひとりの顔がわかる少人数で学生参加型の実習、演習などを重視したクラス編成を行います。
- (3) 授業の実施においては、考える力や洞察力を涵養するために、発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習、グループ・ディスカッション、ディベートなどを中心としたアクティブ・ラーニングを積極的に活用します。
- (4) 成績評価をGPAで表示するとともに、学位プログラムごとの到達目標と各科目の関係を明確にし、知識・能力の習得状況を学修ポートフォリオを通じて学生にフィードバックします。

### 3) 学修成果の評価

学生の学修成果についての評価方法を各科目のシラバスで示し、その方法に従って評価します。

到達目標		対応する卒業認定・学位授与の方針の番号
A	経済学分野の知識を学び、経済的視点から課題解決を行う方法を身に付ける。	(3)(4)(5)
B	経営学分野の知識を学び、経営的視点から課題解決を行う方法を身に付ける。	(3)(4)(5)
C	国際社会を理解し、積極的に世界と関わるための知識を得る。	(3)(4)(5)
D	公共政策に関わる知識を学ぶ。	(3)(4)(5)
E	コミュニケーション力、コラボレーション力、プレゼンテーション力を身につける。	(1)(2)(4)(5)
F	ロジカルシンキング、クリティカルシンキングを身につけ問題解決力を養う。	(1)(2)(4)(5)(6)
G	国際社会へ積極的にかかわるために必要な英語力と論理的表現力を身につける。	(1)(3)(5)
H	国際人に求められる幅広い教養・知識・IT活用力を身につける。	(1)(3)(5)
I	事業継承を行うために必要な素養、知識を学ぶ。	(1)(2)(4)(5)
J	海外留学のための実践的英語能力と国際社会で活躍する幅広い知識を身に付ける。	(1)(2)(5)

	授業科目名	単位数	配当年次	到達目標											
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
フレーム形成科目	フレッシュマンセミナー	2	1					○							
	CUBE入門	1	1			○					○				
	基礎リテラシー	6	1					○	○						
	リベラルアーツ入門	2	1							○	○				
	経済学入門I	2	1	○						○					
	経済学入門II	2	1	○			○								
	経営学入門I	2	1		○	○		○	○		○	○			
	経営学入門II	2	1		○							○			
	数学的論理思考	2	1							○					
	ITベーシック	2	1								○				
	WEBベーシック	2	1								○				
導入基礎科目	American Studies	2	1			○			○	○				○	
	Global Challenge	2	1			○		○		○				○	
	Speech and Discussion	2	1					○	○	○				○	
	Discussion and Debate	2	1			○		○	○	○					
	CUBE English I	1	1			○		○		○				○	
	CUBE English II	1	1			○		○		○				○	
	Japan Studies	1	2		○		○	○	○	○					
	European Studies	1	2			○				○				○	
	Business Communication	1	2		○			○	○	○					
	Introduction to TOEIC (TOEFL/TOEIC)	1	2							○	○			○	
	大学日本語入門 I	2	1			○		○							
	大学日本語入門 II	2	1			○		○							
	外国語科目	Writing and Grammar	3	1			○			○	○				○
		Reading and Vocabulary	3	1			○			○	○				○
Speaking and Listening		2	1			○		○		○				○	
Academic Preparation		2	1			○		○	○	○	○			○	
Academic Writing I		3	1			○			○	○				○	
Academic Reading I		3	1			○		○	○	○				○	
Academic Listening I		2	1			○				○				○	
Academic Speaking		2	1			○		○		○				○	
Academic Writing II		2	2			○			○	○				○	
Academic Experience		2	2			○		○	○	○				○	
Academic Reading II		2	2			○			○	○				○	
Speech Communication		2	3			○		○			○			○	
Academic Listening II (休講)		2	3			○		○			○			○	
共通英語科目		Media Studies	2	2			○		○	○	○	○			○
	Regional Studies	2	2	○		○		○		○	○			○	
	Studies in Literacy	2	2			○		○	○	○	○			○	
	Cross-Disciplinary Studies	2	2			○		○		○	○			○	
	English as a Second Language I	2	2			○				○	○			○	
	English as a Second Language II	2	2			○				○	○			○	
English as a Second Language III	2	2			○				○	○			○		

		授業科目名	単位数	配当年次	到達目標										
					A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
導入 基礎 科目	体 育 科 目	スポーツI	1	1									○		
		スポーツII	1	2									○		
		スポーツIII	1	2									○		
		スポーツIV	1	3									○		
リ ベ ラ ル 教 育 科 目		哲学と思想	2	2									○		
		心理学と現代社会	2	2									○		
		宗教と現代社会	2	2									○		
		ことばと文学	2	2									○		
		文化と歴史	2	2									○		
		芸術	2	2		○							○		
		数学の世界	2	2									○		
		科学技術と倫理	2	2							○		○		
		情報とメディア	2	2		○		○							
		経済と社会	2	2	○		○	○							
		法と政治	2	2									○		
		スポーツと健康	2	2									○		
		国際社会と日本	2	2			○								
		環境と社会	2	2				○			○				
		Liberal Arts Subjects I	3	2			○				○		○		○
		Liberal Arts Subjects II	3	2			○				○		○		○
	Liberal Arts Subjects III	3	2			○				○		○		○	
実 践 ・ 創 造 科 目		経営戦略の手法I	2	2		○								○	
		経営戦略の手法II	2	2		○				○				○	
		経営戦略の手法III	2	2		○	○			○				○	
		企業と経営I	2	2	○	○								○	
		企業と経営II	2	2		○	○			○			○	○	
		企業と経営III	2	2		○								○	
		公共経営の先端 I	2	2	○	○		○							
		公共経営の先端II	2	2				○	○	○			○		
		公共経営の先端III	2	2			○	○					○		
		産業と経済I	2	2	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
		産業と経済II	2	2		○				○					
		産業と経済III	2	2	○	○		○							
		産業と経済IV	2	2	○	○		○		○				○	
		公共政策	2	2				○							
		政策評価の手法	2	2				○							
		公共政策の実践I	2	2				○		○			○		
		公共政策の実践II	2	2			○	○					○		
		公共政策の実践III	2	2	○			○		○					
		地球環境政策	2	2	○			○		○			○		
		国際関係と多文化共生	2	2					○				○		
		国際協力と開発	2	2	○		○			○			○		
		国際経済と開発	2	2	○		○			○			○		
		国際通商	2	2			○						○		
		Academic Subjects I	3	2			○				○		○		○
	Academic Subjects II	3	2			○				○		○		○	
	Academic Subjects III	3	2			○				○		○		○	
	Academic Subjects IV	3	2			○				○		○		○	
	Academic Subjects V	3	2			○				○		○		○	
	Academic Subjects VI	3	2			○				○		○		○	

	授業科目名	単位数	配当年次	到達目標										
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
ワークショップ科目	教養実践I	2	2									○		
	教養実践II	2	2		○	○		○	○			○	○	
	教養実践III	2	2	○		○		○	○	○		○		○
	教養実践IV	2	2									○		
	教養実践V	2	2									○		
	リサーチスキル I	2	2	○			○							
	リサーチスキルII	2	2	○			○							
	リサーチスキルIII	2	2				○					○		
	リサーチスキルIV	2	2	○	○					○				
	リサーチスキルV	2	2		○									
	ビジネススキルI	2	2	○									○	
	ビジネススキルII	2	2	○	○	○			○	○	○		○	○
	ビジネススキルIII	2	2		○								○	
	ビジネススキルIV	2	2		○								○	
	ビジネススキルV	2	2		○					○		○		
	コミュニケーション支援I	2	2			○			○	○	○	○		○
	コミュニケーション支援II	2	2							○				
	コミュニケーション支援III	2	2							○		○		
	コミュニケーション支援IV	2	2						○				○	
	コミュニケーション支援V	2	2						○					
プロジェクト科目	パブリック研究プロジェクトI	6	2	○	○		○	○	○	○				
	パブリック研究プロジェクトII	6	2	○	○		○	○	○	○				
	パブリック研究プロジェクトIII	6	3	○	○		○	○	○	○				
	パブリック研究プロジェクトIV	6	3	○	○		○	○	○	○				
	パブリック研究プロジェクトV	6	4	○	○		○	○	○	○				
	ビジネス研究プロジェクトI	6	2	○	○			○	○	○			○	
	ビジネス研究プロジェクトII	6	2	○	○			○	○	○			○	
	ビジネス研究プロジェクトIII	6	3	○	○			○	○	○			○	
	ビジネス研究プロジェクトIV	6	3	○	○			○	○	○			○	
	ビジネス研究プロジェクトV	6	4	○	○			○	○	○			○	
	グローバル研究プロジェクトI	6	2	○	○	○		○	○	○				○
	グローバル研究プロジェクトII	6	2	○	○	○		○	○	○				○
	グローバル研究プロジェクトIII	6	3	○	○	○		○	○	○				○
	グローバル研究プロジェクトIV	6	3	○	○	○		○	○	○				○
	グローバル研究プロジェクトV	6	4	○	○	○		○	○	○				○
	超領域研究プロジェクトI	6	2	○	○			○	○	○	○		○	
	超領域研究プロジェクトII	6	2	○	○			○	○	○	○		○	
	超領域研究プロジェクトIII	6	2	○	○			○	○	○	○		○	
	フィールドワークI	4	1	○	○	○	○	○	○			○		
	フィールドワークII	4	1		○	○		○				○		
	フィールドワークIII	4	1		○	○		○				○		
	フィールドワークIV	4	2		○	○		○				○		
	フィールドワークV	2	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	フィールドワークVI	2	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
フィールドワークVII	2	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
フィールドワークVIII	2	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
卒業研究プロジェクト	8	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
特設科目	特設科目 I (休講)	2	3			○								
	特設科目 II (休講)	2	3			○								
	特設科目 III (休講)	2	3			○								
外国語・上級科目	大学日本語中級 I	4	2			○		○						
	大学日本語上級 I	4	3・4			○		○						